

4月2日「世界自閉症啓発デー」における 連合小児発達学研究所の活動及び取り組み



「世界自閉症啓発デー」とは

国連総会（H19.12.18開催）において、カタール王国王妃の提案により、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」（World Autism Awareness Day）とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。

わが国でも、世界自閉症啓発デー・日本実行委員会が組織され、自閉症をはじめとする発達障害について、広く啓発する活動を行っています。

具体的には、毎年、世界自閉症啓発デーの4月2日から8日を発達障害啓発週間として、シンポジウムの開催やランドマークのブルーライトアップ等の活動を行っています。

自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解をしていただくことは、発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながるものと考えております。

みなさまのご理解とご支援をお願いいたします。

自閉症を知っていますか？ ～ 誤解されやすい自閉症 ～

自閉症は、「常に自分の殻に閉じこもっている状態」と考えられたり、「親の育て方が冷たかったということが原因ではないか」と思われることがありますが、これは正しくありません。

脳の発達の仕方の違いから「他の人の気持ちや感情を理解すること」「言葉を適切に使うこと」「新しいことを学習すること」などが苦手であり、一般的な「常識」と思われることを身につけることも苦手です。このため、真面目に取り組んでいても、誤解されることがあります。

なお、自閉症の人たちは、とても「純粋」で、自分の感じたままに話したり、行動したりすることがあり、感覚が過敏であったり記憶が抜群な人もいます。

このような、自閉症の人たちの行動や態度の意味を理解していただき、愛情をもって支援していただくことを願っています。

自閉症の人たちは、周囲の愛情と支援によって大きく育つことができます。

※世界自閉症啓発デー日本実行委員会公式サイト <http://www.worldautismawarenessday.jp/htdocs/> から

連合小児発達学研究所では連携大学とともに、以下活動及び取り組みを実施します。(H26.4)

大阪校 医学系研究科周辺の一部をブルーライトアップするとともに、連合小児発達学研究所（センター含む）及び医学系研究科の教職員・学生に対し、4月2日の世界自閉症啓発デーについて、世界自閉症啓発デー日本実行委員会公式サイトの内容等を周知し、また、ポスターの学内掲示や、当日はブルー系の衣服を着用するなど啓発に努める。

金沢校 自閉症協会県支部、他の患者団体、発達障害支援センター、行政（県、市）、金沢大学などが実行委員会をつくり、資金調達し、当日夜に、金沢城址に残る石川門（兼六園向かい）をブルーライトアップする。

（イベント詳細）

@開催概要	日 時：	4月2日 時刻未定（6時半～7時前後の予定）
	場 所：	石川門前（当日はお花見のため兼六園無料開放日）
	概 要：	ブルーライトアップセレモニー（詳細未定）

- @開催主体： みんなでブルーライトアップ実行委員会
@共 催： 関係諸機関（県・市・発達支援センター・金沢大学他）関係
団体（自閉症協会等）
@実行委員会 代 表： 石川県自閉症協会 宮下
副 代 表： アスペの会石川 谷口／金沢エルデの会 山口
特別顧問： 三邊 義雄（金沢大学）
事務局長： パース 中島
広報・渉外： 上野、岩田、田川
連絡・問合せ： 上野

浜 松 校 平成 18 年から一般市民を対象とした講演会を行っており、平成 26 年 4 月 2 日も世界自閉症啓
発デー（4 月 2 日）記念イベントとして第 12 回「子どものこころの発達研究」講演会を開催予定
している。また、当日スタッフ全員の服装にはブルーを取り入れたものにするよう啓発し、また
一般講演会で使用するお部屋の天井ライトはすべてブルーカラーにする。

（イベント詳細）

1. 日 時 平成 26 年 4 月 2 日（水） 午後 6 時 30 分～午後 8 時 00 分
2. 会 場 静岡新聞社 プレスタワー 17 階 静岡新聞ホール
（浜松市中区旭町 11-1 TEL 053-455-2001）
3. 対 象 16 歳以上
4. 定 員 250 人程度 先着順
5. 入場料 無料
6. 共 催 特定非営利活動法人 アスペ・エルデの会、浜松市
7. 後 援 静岡県（予定）、浜松市教育委員会（予定）
静岡新聞・静岡放送（予定）

《講演プログラム》

I 「診療を通して、寧ろ患者様に教わった大切なこと。」

浜松医科大学 子どものこころの発達研究センター

特任准教授 涌澤 圭介 先生

II 「広汎性発達障害から自閉症スペクトラムへ ～DSM-5 のインパクト～」

浜松医科大学 児童青年期精神医学講座

特任教授 杉山 登志郎 先生

千 葉 校 千葉大学教職員並びに学生に対して、それぞれの専用のメーリングリストを利用して、4 月 2
日の世界自閉症啓発デーを WEB 掲示し、また、チラシを学内外に配布して啓発に努める。

- 福 井 校**
1. 3 月 1 日開催の福井大学子どものこころの発達研究センター講演会「子どものこころを育む
～子育て～」において、4 月 2 日の世界自閉症啓発デーを紹介し、社団法人日本自閉症協会の
発達障害支援リボンステッカーを参加者に配布する。
 2. 連合小児発達学研究所福井校及び福井大学子どものこころの発達研究センターの関係者は、
4 月 2 日に日本自閉症協会の発達障害支援リボンピンバッジを着用する。
 3. 福井アスペルガー児童・青年の会（クローバーの会）医学生ボランティアに、発達障害支援
リボンマグネットを配布し、各自の車に貼付ける（福井大学地域貢献事業）。
 4. 「世界自閉症啓発デー」ポスターを学内に掲示する。
 5. 教育研究評議会など学内幹部会議でチラシを配布しアピールする。